



©Kaoru\_Imamura

# 2018 アントロポス SEKI シンポジウム

テーマ:大人になるとはということか  
人類学、霊長類学、心理学、考古学が解  
き明かすヒトの成長の謎..

午前の部 9:30 ~ 12:40 研究者によるリレートーク

水野友有 氏 (心理学 中部学院大学) 「子どもの心、大人の心 人間の初期発達に着目して」

今村 薫 氏 (人類学 名古屋学院大学)

「アフリカの子ども 狩猟採集民、牧畜民、農耕民の比較から」

山田康弘 氏 (考古学 国立歴史民俗博物館) 「子供から大人へ 縄文時代の場合」

竹ノ下祐二 氏 (霊長類学 中部学院大学) 「ひとりだちするサル、ひととともに生きるヒト」

午後の部 13:40 ~ 15:30 高校生の研究発表、討論

研究発表 関高校自然科学部・霊長類研究班 「コドモをとりまくゴリラの社会構造」

討論 「大人になるとはということか ~様々な子どもから考える~」

水野友有 氏 今村 薫 氏 山田康弘 氏 竹ノ下祐二 氏 関高等学校自然科学部員

主催: 岐阜県立関高等学校 中部学院大学

日時: 2018年12月16日(日) 9:00 ~ 15:30

会場: 岐阜県立関高等学校 彩雲館2F 会議室

どなたでも無料で参加できます(先着40名様)。お名前・所属・連絡先を記入の上、メールもしくはファックスでお申し込みください。

申込・問い合わせ先 岐阜県立関高等学校研究推進部 林 直樹

電話&FAX: 0575-23-3919 (進路指導室直通)

Mail: [p22075@gifu-net.ed.jp](mailto:p22075@gifu-net.ed.jp)